

C. 業 務 報 告

(挾間健康相談室)

年間行事

2019年度 保健管理センター（挟間キャンパス）行事等

月	日	行 事 等
4	5	新入生オリエンテーション（保健管理センター挟間健康相談室紹介，健康教育等）
	5	学生定期健康診断準備
	8	学生定期健康診断（4/8.10.12）
	11	学生 B 型肝炎ワクチン接種 1 回目
	27	学生・職員 B 型肝炎ワクチン接種 1 回目（5/27.30）
6	3	学生・職員 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種（6/3.6）
	11	新入生健康調査 2 次面接開始
7	1	学生・職員 B 型肝炎ワクチン接種 2 回目（7/1.4）
	8	学生・職員 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種（7/8.11）
	9	由布市麻疹対策会議
	26	挟間ピアルームとの情報共有会議 1 回目
8	9	オープンキャンパス救護待機
10	9	全国大学保健管理研究集会参加（札幌）
	16	インフルエンザワクチン接種予約開始（11/9 まで）
	18	学生 B 型肝炎ワクチン接種
11	2	禁煙学会参加（山形）
	6	学生・職員インフルエンザワクチン接種（11/6.11.13.18.21）
	27	メンタルヘルス講演会
	29	全国大学保健管理研究集会（11/29.30）（那覇市）
12	4	学生・職員 B 型肝炎ワクチン接種 3 回目（12/4.6.7）
	6	挟間ピアルームとの情報共有会議 2 回目
1	18.19	大学入試センター試験救護（旦野原キャンパスにて）
	20	B 型肝炎ワクチン接種後抗体確認採血（1/20.22.23）
2	7	挟間ピアルームとの情報共有会議 3 回目
	9	AO 入試救護
	25・26	一般入試前期日程救護
3	12	一般入試後期日程救護
	18	2020 年度学生定期健康診断業者打ち合わせ

※保健管理センター会議 9/12. 1/18. 2/17. 3/11

年間行事

2020年度 保健管理センター（挾間キャンパス）行事等

月	日	行 事 等
4	6	新入生オリエンテーション（保健管理センター挾間健康相談室紹介，健康教育等）
6	14	健康診断うち合わせ
7	1	新入生 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種（7/1.2.20.21）
	31	学生定期健康診断
8	3	学生定期健康診断（8/3.5）
10	1	新入生 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種
11	21	学生 B 型肝炎ワクチン接種
	6	学生・職員インフルエンザワクチン接種（11/5.9.11.13.16.27）
	14	禁煙学会 WEB 参加
	25	全国大学保健管理研究集会 WEB 参加（11/25.26）
12	11	メンタルヘルス専門委員会
1	16.17	大学入試センター試験救護（旦野原キャンパスにて）
2	14	入試救護待機
	25・26	一般入試前期日程救護待機
3	18	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 第 1 弾 1 回目
	31	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 第 2 弾 1 回目

※保健管理センター会議 11/6. 3/10

年間行事

2021年度 保健管理センター（挟間キャンパス）行事等

月	日	行 事 等
4	5	新入生オリエンテーション（保健管理センター挟間健康相談室紹介，健康教育等）
	8	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 4/9.12.13.14.15.16.19.20.21.22
	12	学生定期健康診断 4/12.15.16
5	10	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 5/10.11.12.13.17.19.20.24.25.26.27
	26	学生 B 型肝炎ワクチン接種 5/26.27.28
6	2	学生定期健康診断（看護学科 2 年）
	3	学生 B 型肝炎ワクチン接種 6/3.4.7.9.10.17.18.28
	11	新入生 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種
	9	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 6/9.10.14.15.16.17
	22	入試救護待機
	23	保健管理センター運営委員会
7	7	学生 B 型肝炎ワクチン接種 7/7.8.9.12.15.16.26
	12～30	第 51 回九州地区大学保健管理研究協議会（オンデマンド開催） WEB 参加
	28	入試救護待機
8	4	挟間健康相談室医師室改修工事開始～ 9/13
	10	新型コロナワクチン接種（職域） 8/10.11.12.13.16.18.19
9	7	新型コロナワクチン接種（職域） 9/7.8.9.10.13.15.6.24
10	6.7	全国大学保健管理研究集会 WEB 参加
	16.17	第 15 回日本禁煙学会学術総会 WEB 参加
	14	新型コロナワクチン接種（職域）
11	12	医学部インフルエンザ予防接種 学生・教職員 11/12.15.25
	24	メンタルヘルス専門委員会
12	2	学生 B 型肝炎ワクチン接種 12/2.3.6.8.9.10.13.15.16.17
	2	医学部職員インフルエンザ予防接種 12/2.3.9.13.17
	20	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 3 回目 12/20.23.24.27.28
1	7	新型コロナワクチン接種（医療系先行接種） 3 回目 1/7.12.13.14.20.21.28
	15.16	大学入試共通テスト救護待機
	25	入試救護待機
2	13	入試救護待機
	25.26	一般入試前期日程救護待機
	28	研究倫理委員会
3	8.12	入試救護待機
	24	大分大学卒業式救護待機

※保健管理センター会議 9/30. 11/11. 3/9

表1. 2019年度 挟間健康相談室利用数 学生

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
インフルエンザ	1	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
感染性胃腸炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
感冒	10	18	18	9	3	6	14	11	11	7	8	14	129
その他内科疾患	25	11	11	9	5	9	10	4	3	1	2	10	100
高血圧	3	2	2	0	0	1	1	2	2	2	0	0	15
胸部X-P異常	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
検尿精査	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
消化器疾患	2	7	3	2	3	0	0	2	2	2	1	0	24
熱傷創傷処置	2	1	4	7	2	1	3	1	1	0	1	0	23
整形外科	5	4	5	3	1	2	3	4	2	0	2	0	31
歯科口腔外科	0	1	0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	8
耳鼻咽喉科	3	2	1	3	1	1	2	4	3	2	2	1	25
眼科	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
皮膚科	1	1	0	9	0	0	9	2	0	2	1	0	25
婦人科	3	2	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	10
泌尿器科	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
禁煙外来	0	0	5	1	4	2	3	2	0	0	0	0	17
意見書発行	2	5	9	0	0	1	0	2	0	4	1	0	24
健診事後措置	33	12	41	11	1	9	5	1	2	0	0	0	115
ベッド利用	4	5	5	5	0	0	3	2	2	6	5	1	38
健診証明書	23	13	6	14	13	3	8	3	9	39	34	72	237
保健指導	0	0	34	3	0	0	0	0	0	0	0	1	38
緊急出動	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
インテーク	9	6	1	8	5	16	10	11	13	4	4	8	95
相談	8	8	6	9	4	2	7	7	2	4	4	3	64
その他	31	2	1	2	1	5	1	5	4	7	0	5	64
予防接種関連	52	409	65	247	1	3	28	515	169	186	9	0	1684
合計	242	518	220	343	44	61	110	581	228	269	75	116	2807

表2. 2019年度 挟間健康相談室利用数 職員

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
感冒	2		1	1		2	3	2	1	3	1	2	18
感染性胃腸炎							1					1	2
その他内科疾患	2	4		2	1	2			1				12
高血圧										1			1
消化器疾患		1	1				1			1			4
熱傷創傷処置							2	1				1	4
整形外科				1									1
耳鼻咽喉科				1		1				1			3
皮膚科				1	1	2		1			2		6
婦人科						2							2
泌尿器科		1											1
ベッド利用	1	1		3	2	3	2	1		2			15
健診証明書	2		1	3		3			1	1	14	10	35
緊急出動											1		1
インテーク		1	1	1	1	2				1			7
予防接種関連	2	5	5	0	0	0	0	943	5	0	0	0	960
合計	9	13	9	13	4	17	9	948	8	10	18	14	1072

表3. 2020年度 挟間健康相談室来室区分 学生

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
COVID-19 関連			2	3	11	17	3	4	12	38	42	11	143
感染性胃腸炎					1								1
感冒													0
その他 内科疾患	1	3	10	6			2	3	2	3		2	32
高血圧								1					1
胸部レントゲン異常					6	1							7
消化器疾患			1	4			2	2	1	1	1		12
熱傷・創傷処置		1	2	1	1		2			2		1	10
整形外科		1	2			2	3	1	1	2	2	1	15
耳鼻咽喉科		1	1	2	1	1		2					8
眼科	1	1	1	1	1	3	1	1					8
皮膚科	1			2	1			1		1			6
婦人科	2		3			3	1			1			10
泌尿器科	1												1
禁煙外来		1											1
意見書発行							1				1		2
健康診断事後措置				18	55	4	7	1		3		2	90
ベッド利用		1	2	3	1	5	3	4					19
健診証明書	4	2	23	31	15	14	12	7	4	26	31	74	243
緊急出動						1		1					2
相談	2	17	2	1	2	4	5	1	5	2		5	46
インテーク	7	9	5	4	17	5	1	3			3	4	58
アレルギー						1							1
予防接種関連	50	12	40	62	6	4	65	497	5	5	2	3	751
その他	43		3	2	3	5	2	1			2	10	71
総計	19	49	96	140	120	70	110	530	30	84	84	113	1538

表4. 2020年度 挟間健康相談室来室区分 職員

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
COVID-19 関連	13	3	2	3	11	2	10	4		2	4	11	65
感冒	2							1					3
その他 内科疾患						1							1
高血圧					1								1
消化器疾患			1		1			1			1	2	6
熱傷・創傷処置	1				2		1		1				5
整形外科							2						2
歯科口腔													1
耳鼻咽喉科					1								1
皮膚科						1	2	1	1				6
禁煙外来	2	3	1										2
意見書発行											2	1	3
健康診断事後措置													5
ベッド利用	1	1	3	2		1	2	2			3	3	18
予防接種・採血								1					1
健診証明書	4	2	2				1				9	5	25
インテーク	4						2						6
総計	27	9	9	9	20	5	20	12	2	2	19	22	156

表5. 2021年度 来室区分数 医学部学生

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
COVID-19 関連	30	81	25	34	80	44	3	9	11	60	97	151	625
感冒									1				1
その他 内科疾患	4	3		4	3	3	3	2	2	1		4	29
胸部レントゲン異常	6												6
消化器疾患			4		2		1	1	1		2	3	14
皮膚科		2	3			2	2	3	1			1	14
婦人科	1		2					1		2			6
熱傷・創傷処置	1		1	1	1								4
整形外科			2	2	1		1	2	1		1		10
耳鼻咽喉科	1			3			1	1		2	3		11
眼科					1								1
歯科・口腔外科				1		1			1		2		5
禁煙外来					2		1			1		4	8
意見書発行						5					1		6
健康診断事後措置	7	15	6		6						1		35
ベッド利用	1	1		3	1	2	1	3	1	3			16
健診証明書	26	5	5	6	4	3	2	2		6	39	103	201
緊急出動	1							1		2			4
相談		3	4	5	4	1	6	3	4	2	4	2	38
インテーク	2		3	8	9	5	18	5	3	3	7	1	64
その他	5				3	8			5		1	21	43
予防接種関連	29	102	224	324	5	2	9	7	299	6	13	2	1022
総計	114	212	279	391	122	76	48	40	330	88	171	292	2163

2020年度より区分に COVID-19 関連を追加した。2021年度は625件と相談件数総計の約3割を占めることとなった。2020年度の8月から保健管理センターでPCR検査の検体採取も行うこととなり、相談内容も多岐に渡っている。

表6. 2021年度 挾間健康相談室利用数 職員

来室区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
COVID-19 関連	12	17	7	5	3	3	3	2	6	9	13	7	87
高血圧								1					1
消化器疾患								1	1		1		3
熱傷創傷処置	1					1							2
耳鼻咽喉科					1	1							2
眼科								1					1
皮膚科	2		1			1	1	1					6
泌尿器科										1			1
禁煙外来							2	2	1				5
インテーク											2		2
ベッド利用	7	5	1					1		1	3		18
健診証明書									1	5	1		7
その他	2					2				1			5
合計	24	22	9	5	4	8	6	9	9	17	20	7	140

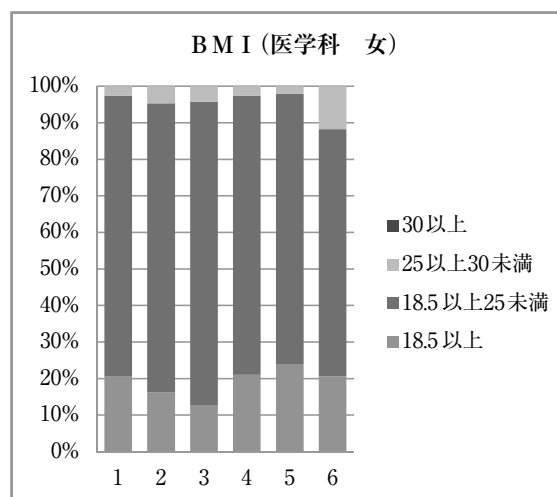
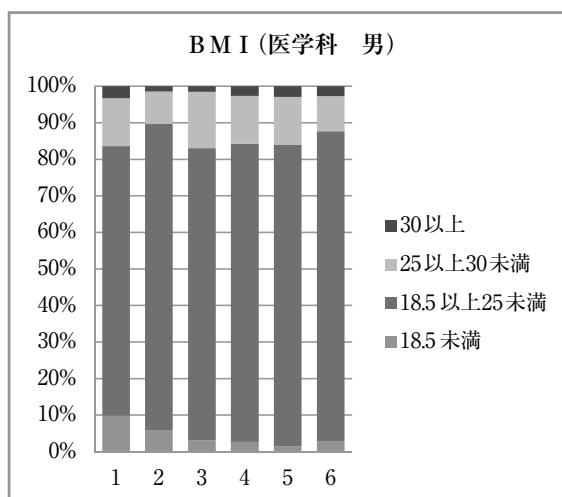
表7. 2019年度 学生定期健康診断受診率

学年	在籍数	休学者	対象数	受診数	受診率(%)
医 1	100	0	100	100	100%
医 2	113	3	110	110	100%
医 3	114	1	113	113	100%
医 4	115	1	114	114	100%
医 5	119	0	119	119	100%
医 6	109	1	108	108	100%
医学科計	670	6	664	664	100%
看 1	62	0	62	62	100%
看 2	60	0	60	60	100%
看 3	76	4	72	72	100%
看 4	70	5	65	65	100%
看護学科計	268	9	259	259	100%
学部計	938	15	923	923	100%
医修士	19	2	17	11	64.7%
看修士	16	3	13	9	69.2%
博士	119	8	111	83	74.8%
大学院計	154	13	141	103	73.0%
医学部計	1092	28	1064	1026	96.4%

*学生定期健康診断の項目は、身長、体重、BMI、尿（蛋白・潜血・糖）、血圧、胸部レントゲン、内科診察の7項目である。結核の早期発見の取り組みとして、胸部レントゲン撮影方法はデジタルとしている。

*学部生の受診率は100%であった。

表8. 2019年度 学生 BMI



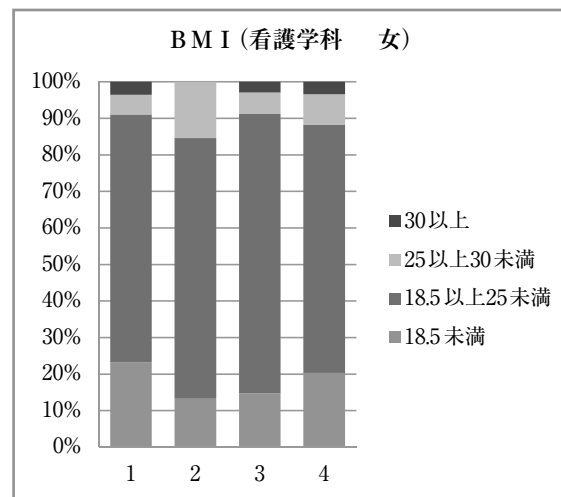
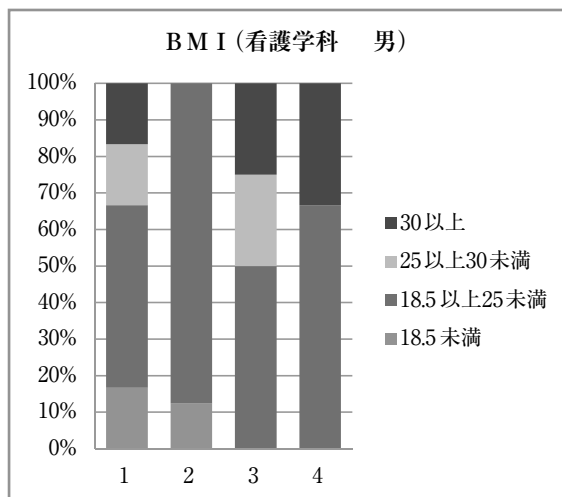


表9. 2019年度 学生胸部レントゲン

	デジタル撮影				
	受検者数	異常なし ほぼ正常	要観察 指導	要再検査	要精密検査
挟間健康相談室計	952	949	2	0	1

【内訳】

B 判定	心陰影拡大	3
	心左方偏位	3
	胸椎側弯	2
	左心第2弓突出	1
	右心第2弓拡大	1
	肺尖胸膜肥厚	1
	索状陰影	1
	治療跡	1
	粒状陰影	1
	結節状陰影	1
C 判定	小円形陰影	1
	肋骨変形	1
	局限性均等陰影	1
E 判定	結節状陰影	1

※E判定1名は附属病院を紹介した。

表10. 2019年度 学生血圧

	1 次検査			2 次検査			
	受検者数	血圧高値数	再検査対象数	再検査来所数	内訳		
					正常域	要観察	医療機関紹介
医学科	662	55	32	13	0	11	2
看護学科	259	3	5	1	0	1	0
大学院	31	0	0	0	0	0	0
挟間健康相談室計	952	58	37	14	0	12	2

*収縮期 140 以上または拡張期 90 以上を血圧高値とし、再検査の対象は、BMI なども考慮し選定した。

表11. 2019年度 学生尿検査

	1 次検査		2 次検査 (1 か月後)		半年後再検査			
	受検者数	要再検査数	受検者数	半年後再検査	受検者数	異常なし	要観察	医療機関紹介
蛋白	952	19	11	1	1	0	0	2
潜血	952	8	6	1	0	0	0	1
糖	952	2	2	0	0	0	0	1

*挟間健康相談室は 1 + 異常を再検査対象としており 2 次検査は挟間健康相談室にて実施している。

表12. 2020年度 学生定期健康診断受診率

学年	在籍数	休学者	対象数	受診数	受診率(%)
医 1	100	0	100	99	99.0%
医 2	113	2	111	107	96.4%
医 3	109	1	108	105	97.2%
医 4	114	2	112	112	100.0%
医 5	110	0	110	110	100.0%
医 6	120	0	120	115	95.8%
医全	666	5	661	648	98.1%
看 1	60	1	59	59	100.0%
看 2	62	0	62	62	100.0%
看 3	67	0	67	67	100.0%
看 4	75	5	70	67	95.7%
合計	264	6	258	255	98.9%
学部計	930	11	919	903	98.3%
医修士	14	1	13	8	61.5%
看修士	16	3	13	7	53.8%
博士	118	9	109	61	56.0%
大学院計	148	13	135	76	56.3%
総計	1078	24	1054	979	92.9%

*2020 年度は COVID-19 の感染拡大を受け項目を削減し、身長、体重、胸部レントゲンとした。

日程については当初予定していた 4 月に、全国に緊急事態宣言が発出されたため、7 月から 8 月にかけて実施した。

表13. 2020年度 学生BMI

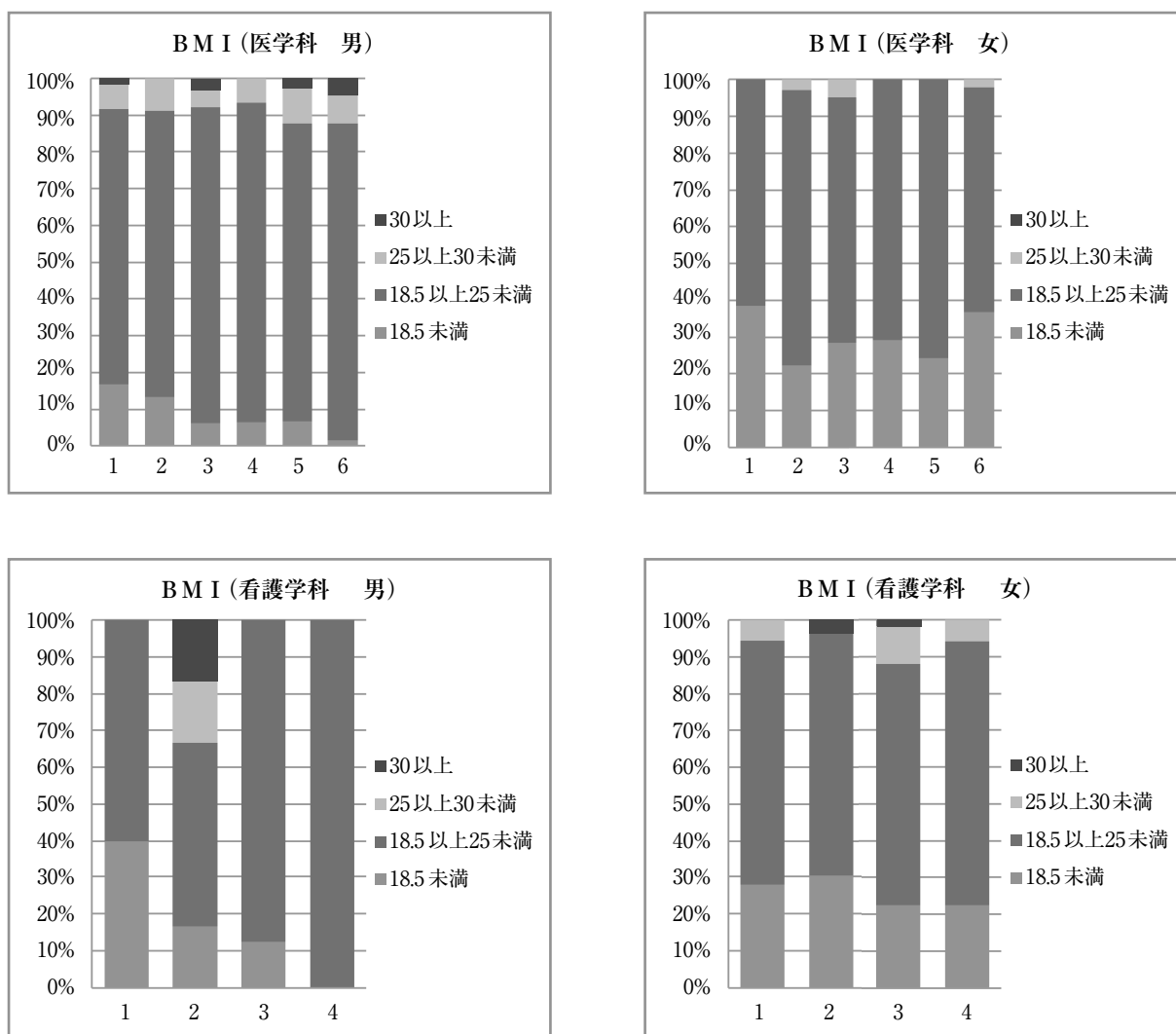


表14. 2020年度 学生胸部レントゲン

	間接撮影				
	受検者数	異常なし ほぼ正常	要観察 指導	要再検査	要精密検査
挟間健康相談室計	908	902	3	0	3

【内訳】

要観察	術後	1名
	肺のう胞	2名
要精検	右下肺野散布影	1名
	縦隔やや拡大か	1名
	右肺門部結節影	1名

* 要精検の3名は医療機関を紹介した。

表15. 2021年度 学生定期健康診断受診率

学年	在籍数	休学者	対象数	受診数	受診率(%)
医 1	102	0	102	102	100.0%
医 2	116	0	116	113	97.4%
医 3	110	1	109	108	99.1%
医 4	104	0	104	104	100.0%
医 5	113	0	113	113	100.0%
医 6	110	0	110	110	100.0%
医全	655	1	654	650	99.4%
看 1	64	1	63	63	100.0%
看 2	60	2	58	56	96.6%
看 3	69	1	68	67	98.5%
看 4	68	2	65	64	98.5%
合計	261	6	254	250	98.4%
学部計	916	7	908	900	99.1%
医修士	9	1	8	3	37.5%
看修士	16	0	16	6	37.5%
博士	119	9	110	83	75.5%
大学院計	148	13	135	76	68.7%
総計	1064	20	1043	976	93.6%

*2021 年度は COVID-19 の感染拡大を受け項目を削減し、身長、体重、胸部レントゲンとした。
看護学科 2 年は、予定していた 4 月に COVID-19 陽性が出たため延期とし、6 月に実施した。

表16. 2021年度 学生BMI

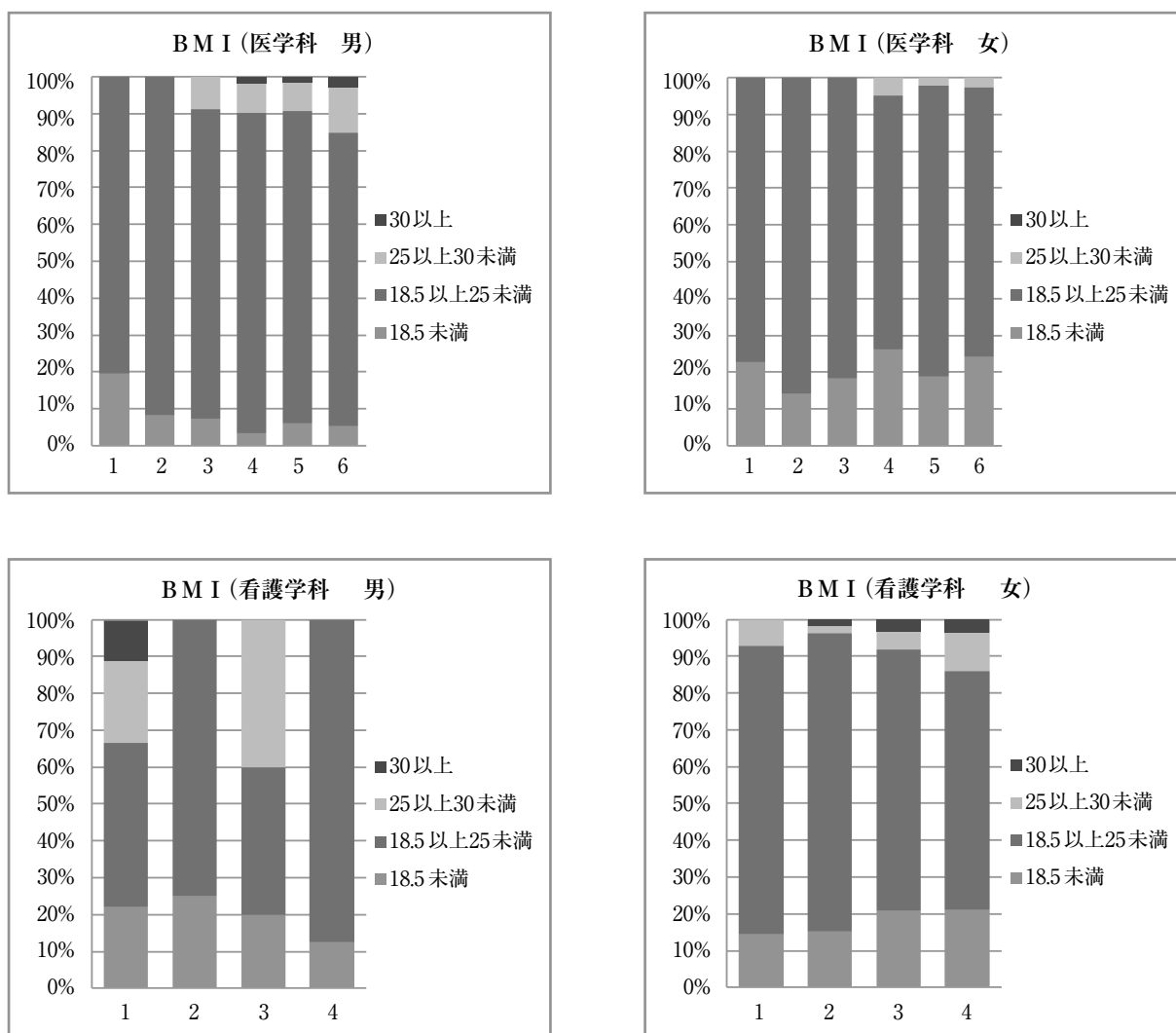


表17. 2021年度 学生胸部レントゲン

	間接撮影				
	受検者数	異常なし ほぼ正常	要観察 指導	要再検査	要精密検査
挟間健康相談室計	922	917	2	0	3

【内訳】

医療機関紹介	右下肺野散布影	1名
	縦隔やや拡大か	1名
	右肺門部結節影	1名

医学部学生感染対策（予防接種等）

表18. 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎予防接種

	MR	水痘	流行性耳下腺炎
2019 年度	46	9	49
2020 年度	15	35	62
2021 年度	3	8	35

表19. B型肝炎予防接種後抗体検査

	検査数	結 果			
		10 未満		10 以上	
2019 年度	203	10	4.9%	193	95.1%

*2020 年度 2021 年度は、COVID-19 感染拡大の影響にて、2022 年度に実施。

*CLIA 法：10 未満＝陰性

*10 未満で1シリーズ後の場合は、次年度2シリーズ目（3回追加接種）を勧奨している

表20. 2019年度インフルエンザ予防接種

	学年	接種数	接種率
医学科	1	43	43.0%
	2	47	41.6%
	3	36	31.6%
	4	53	46.1%
	5	75	63.0%
	6	89	81.7%
	医学科計	343	51.2%
看護学科	1	28	45.2%
	2	23	38.3%
	3	51	67.1%
	4	46	65.7%
	看護学科計	148	55.2%
学部合計		491	52.3%
大学院合計		8	5.2%
総計		499	45.7%

表21. 2020年度インフルエンザ予防接種

	学年	接種数	接種率
医学科	1	33	33.0%
	2	35	31.0%
	3	40	36.7%
	4	29	25.4%
	5	66	60.0%
	6	87	72.5%
	医学科計	290	43.5%
看護学科	1	22	36.7%
	2	50	80.6%
	3	43	64.2%
	4	45	60.0%
	看護学科計	160	60.6%
学部合計		450	48.4%
大学院合計		10	6.8%
総計		460	42.7%

表22. 2021年度インフルエンザ予防接種

	学年	接種数	接種率
医学科	1	27	26.5%
	2	26	22.4%
	3	28	25.5%
	4	35	33.7%
	5	32	28.3%
	6	55	50.0%
	医学科計	203	31.0%
看護学科	1	14	21.9%
	2	15	25.0%
	3	36	52.2%
	4	38	55.9%
	看護学科計	103	39.5%
学部合計		306	33.4%
大学院合計		6	4.1%
総計		312	29.3%

医学部学生 生活習慣

表23. 喫煙

		有効回答数	無		禁煙した		有	
2019	男	423	399	94.3%	7	1.7%	17	4.0%
	女	473	473	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	896	872	97.3%	7	0.8%	17	1.9%
2020	男	406	388	95.6%	7	1.7%	11	2.7%
	女	475	472	99.4%	0	0.0%	3	0.6%
	全体	881	860	97.6%	7	0.8%	14	1.6%
2021	男	418	404	96.7%	8	1.9%	6	1.4%
	女	466	462	99.1%	0	0%	4	0.9%
	全体	884	866	98.0%	8	0.9%	10	1.1%

*学部生全体の喫煙率は低下している。

表24. 飲酒

		有効回答数	無		機会飲酒		毎日飲酒	
2019	男	425	144	33.9%	273	64.2%	8	1.9%
	女	473	242	51.2%	230	48.6%	1	0.2%
	全体	898	386	43.0%	503	56.0%	9	1.0%
2020	男	414	137	33.1%	273	65.9%	4	1.0%
	女	485	256	52.8%	227	46.8%	2	0.4%
	全体	899	393	43.7%	500	55.6%	6	0.7%
2021	男	439	138	31.4%	289	65.8%	12	2.7%
	女	483	232	48.0%	246	50.9%	5	1.0%
	全体	922	370	40.1%	535	58.0%	17	1.8%

*飲酒習慣については、機会飲酒も毎日飲酒もやや上昇した。

表25. 運動

		有効回答数	無		時々する		毎日する	
2019	男	425	93	21.9%	261	61.4%	71	16.7%
	女	473	214	45.2%	245	51.8%	14	3.0%
	全体	898	307	34.2%	506	56.3%	85	9.5%
2020	男	404	58	14.4%	265	65.6%	81	20.0%
	女	473	186	39.3%	272	57.5%	15	3.2%
	全体	877	244	27.8%	537	61.2%	96	10.9%
2021	男	426	92	21.6%	280	65.7%	54	12.7%
	女	474	226	47.7%	231	48.7%	17	3.6%
	全体	900	318	35.3%	511	56.8%	71	7.9%

*運動習慣は2020年度は上昇したが、2021年度は低下した。COVID-19感染拡大でサークル活動が制限されている影響も考えられる。

D. 九州地区大学保健管理研究協議会

第 49 回九州地区大学保健管理研究協議会

ご挨拶



大分大学保健管理センター所長

工藤欣邦

第 49 回九州地区大学保健管理研究協議会の当番校を代表しまして、ご挨拶申し上げます。私は昨年、九州大学の一宮厚先生より九州地区の代表世話人を引き継がせていただきました。今回、当番校を仰せつかりと同時に、代表世話人として初めての協議会となります。元号が変わりまして、令和元年の協議会ということもあり、身の引き締まる思いでいます。現在、スタッフ一丸となり、研究協議会の成功に向けて準備を進めています。ご指導いただきました他大学のスタッフの皆様方には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

会場となります J:COM ホルトホール大分は、大分駅総合整備事業に関わる中核施設として、2013 年にオープンしました複合文化交流施設です。大分駅上野の森口（南口）と目と鼻の先に位置し、JR でおいでの方にとりましてはアクセスが抜群です。また JR の在来線にて 20 分ほどで別府温泉にも行くことができます。別府市まで行くのが少し面倒という方でも、大分市内にも温泉が多数ありますので、昼間は研究協議会で活発なご討論や情報交換をしていただき、夜は温泉でくつろがれ新鮮なお魚を召し上がるなど、大分の地で頭と身体のリフレッシュをしていただくことができますと嬉しい限りでございます。

今回の協議会のテーマは「明日からの保健管理業務を見据えて」としました。近年、保健管理施設においては、メンタル面でのサポートを要する学生の増加や法改正などに伴う産業医業務の増加などにより、年々業務量が増える一方となっています。また、外国人留学生の増加から、麻疹、風疹、結核などの感染症についても常に注意を払い、対策を講じなければなりません。このようなことから、保健管理業務に従事するスタッフの皆様方におかれましては、連日、神経をすり減らしながら業務にあたられておられるのではないかと拝察いたします。スタッフの増員も見込めず、一方で年々増える業務を確実に遂行してゆくためには、保健管理業務に関するこれまでの知識をキープしなければならないことは勿論のこと、それを常にリニューアルしてゆかなければなりません。そのためには、他施設のスタッフとの情報交換や情報共有が益々重要となってまいります。今回、講演をお願いしました講師の先生方からは、明日からの保健管理業務に何らかの形で生かせる内容でご講演いただく予定となっています。皆様方におかれましては、本協議会を通じて、各施設間の連携を深めてゆかれますとともに、本協議会で得られた知識や情報を明日からの業務に生かしていただけますと幸いに存じます。

猛暑が予想される時期での開催となりますが、体調面には十分ご留意いただき、大分の地で一緒に研鑽できますことを楽しみにしております。

2019 年（令和元年）5 月

開会式



特別講演



講演





セミナー



一般演題



九州地方部会総会



九州地方部会保健・看護分科会総会



懇親会



E. 広報及び啓発活動



大分大学
保健管理センター
堤 隆 准教授



知っておこう ココロとカラダ

社交不安症

社交不安症とは？

社交不安症とは、人から注目されるような場面や恥ずかしい思いをするかもしれないという状況に対して強い不安や恐怖を感じる病気です。不安や恐怖、そしてそれらを避けようとすることによって、社会生活の妨げとなる可能性があるような症状が出現することがあります。特徴的な症状の例としては以下のようなものがあります。

- ・人前で発表するのが極度に怖い、緊張する。
- ・人と接するのが極度に怖い、緊張する。
- ・周囲からの視線が極度に怖い。
- ・人前で文字を書くとき、手が震えて書けない。
- ・人前に出ると緊張感が高まり、顔が赤くなる。

これらの症状などによって日常生活に支障が生じて、毎日の生活が妨げられてしまうことがあります。キャンパスライフでは、勉強



や行事、友人関係などにおいてさまざまな生活上の支障が生じたり、また、その結果として欠席が増えたり、大学に行けなくなったりすることもあります。このような時には健康を保持・増進させるための健康教育や治療の必要が出てきます。

社交不安症は一生のうちで全人口の3～13%の人がかかり、好発年齢は10～20歳代で、男性がやや多いとされています。社交不安症の原因は、今のところまだはっきりしていませんが、これまでの研究から、脳内で危険を察知する扁桃体が過剰に反応しやすく、前頭葉がうまく扁桃体をコントロールできていないことが知られています。

社交不安症の治療としては、一般に、薬物療法や精神療法などが行われます。薬物療法は抗うつ薬のSSRI(選択的セロトニン再取り込み阻害薬)や抗不安薬などが用いられます。精神療法としては認知行動療法という治療法などに効果があると言われています。



保健管理センターのご案内



今回は社交不安症について話をしましたが、その他にも学生生活の中で困難に遭遇したり、窮地に立たされるような時にはひとりで抱え込まずに友人や家族など、誰かに相談してください。キャンパス内には窓口として「保健管理センター」や「ぴあROOM」などがあります。

保健管理センターには私や心理カウンセラー、保健師がいますので相談したい時にはぜひ立ち寄ってみてください。





大学における感染症対策



大学は、勉強やサークル活動などさまざまなことにチャレンジできる場です。しかし、病原体の媒介により引き起こされる感染症に対しては、多くの学生が密閉された空間に集う頻度が高いため、注意すべき環境にあると言えます。保健管理センターでは、学生個人および大学を守るため、感染症に関するさまざまな啓発活動を行っています。今回は、大学において高頻度で流行しやすい感染症に加え、大学で発生させてはならない感染症について説明します。



インフルエンザ

毎年、主として冬の寒い時期に流行する感染症です。典型的な場合は、のどの痛みや咳など感冒と同じような症状に伴い、発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が急激に出現します。インフルエンザというと「高熱」のイメージがありますが、実は37℃台の微熱や平熱のインフルエンザも少なくありません。「熱が高くない」というだけでインフルエンザを否定するのは早計であり、そのような状況で大学に出てくると感染拡大の大きな原因となります。インフルエンザにかかった方と接触した後に症状が出た場合は、熱が高なくても必ずインフルエンザを念頭において行動するようにしてください。インフルエンザに罹患した場合は学校保健安全法に基づき「発症後5日間かつ解熱後2日間」を経過するまでは出席停止となります。



感染性胃腸炎

一般的に「嘔吐下痢症」と呼ばれることが多いようです。ウイルスの感染によって引き起こされることが多く、特に、ノロウイルスは感染力が非常に強いのが特徴です。症状は下痢、嘔吐、腹痛、発熱などですが、残念ながらウイルス自体を殺す特效薬はありません。罹患した場合は免疫力を高めるために「全身の安静」を保つとともに「胃腸の安静」を保つことが必要です。保健管理センターでも感染性胃腸炎の学生を診察するケースが多々ありますが、頻回に下痢をしているにもかかわらず、当日の食事について尋ねてみると「ラーメンを食べた」「カレーライスを食べた」などの返答を聞くことも少なくありません。嘔吐や下痢が強い場合は食事を控え、症状が落ち着くまで水分摂取のみとし、回復期に入ってから消化のよい食事をとるようにしてください。症状が強い場合は脱水症に陥ることがありますので、すぐに医療機関を受診するようにしてください。トイレなどで接触感染をするケースも多いため、症状が改善するまでは自宅で安静にしてください。



麻疹(はしか)

大学で出してはならない感染症の代表格です。空気感染し、感染力が非常に強いのが特徴です。発病すると高熱や発疹が出現し、肺炎や脳炎を併発して命にかかわることもあります。本邦において、近年、麻疹患者が増加していますが、訪日外国人旅行者による麻疹ウイルスの持ち込みがきっかけで集団発生するケースが多いようです。予防するには、麻疹ワクチンを2回接種することが極めて重要となります。多くの大学において、医療系や教育系の学生に対するワクチン接種を実施していますが、大分大学では保健管理センターが中心となり、非医療系・非教育系学部学生に対しても母子手帳のチェックを行い、ワクチン接種が十分でない学生については呼び出しを行い、接種を強く推奨しています。



結核

結核も麻疹と同様に空気感染するため、発病者からある程度離れていても、密閉された空間にいた場合、感染する可能性があります。欧米の先進国の多くは、結核罹患率が人口10万人あたり10人以下の結核低蔓延国であるのに対し、日本は13.3人(2017年)と未だ結核中蔓延国であり(図1)、いどこで結核患者が出て不思議ではありません。もし、発病した場合は早めの治療が必要でし、周囲への感染を最低限に抑えるためには早期発見が何より重要です。2週間以上咳が続く場合は「感冒が長引いているだけ」と決めつけるのではなく、必ず医療機関を受診し胸部レントゲン検査を受けるようにしてください。

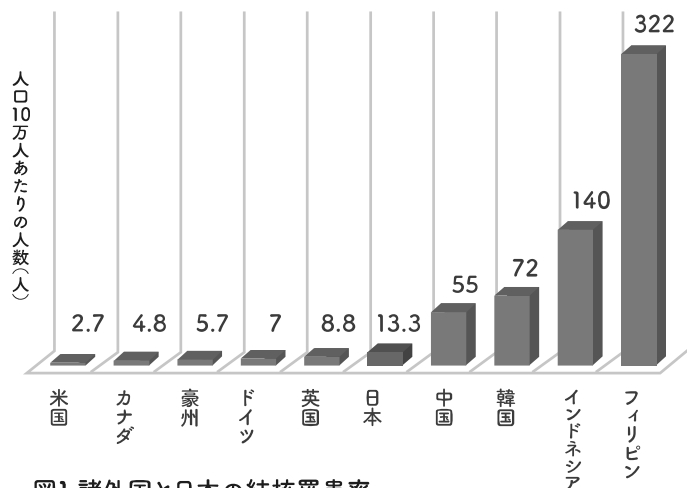


図1.諸外国と日本の結核罹患率

厚生労働省 平成29年 結核登録者情報調査年報集計結果についてより改変引用。
日本は2017年次、諸外国は2016年次をあらわす。



保健管理センターからのお知らせ

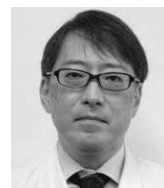
保健管理センターでは、入学後、各学部の新入生に対しこれらの感染症やその対策について健康セミナーや基礎ゼミなどで詳しく説明しています。また、保健管理センターホームページや掲示板(図2)などで感染症に関する注意喚起を随時行っていますのでご覧になってください。インフルエンザの検査も可能ですので(図3)、症状が疑わしい場合は、検査を受けるようにしてください。



図2.掲示板



図3.インフルエンザの検査



体重を「ときどき」測定するって、一体、どのくらい？

定期健康診断が終わりました。皆さん、結果はいかがだったでしょうか。今年から、体重測定習慣についてのアンケートが始まっているのに気づきましたか？ 平均24歳の男女を10年間観察した最近の報告によると、現在の体重の±5%以内に維持できた方は4人に1人であり、68%の方は体重が5%以上増加していました。つまり加齢に伴い体重は増加するものであり、体重の現状維持がいかに難しいかを示しているわけです。飽食で、かつ文明の発達した現代社会では、「ヒト」が太るのは、もはや必然であり、肥満症をベースとした生活習慣病を発症させないというのは、なかなか難しいものです。むしろ、その発症をいかに遅らせるかと考えた方が現実的なのかもしれません。

体重測定する習慣と2年後の体重変化をみた報告によると、毎日体重測定している人の体重は、現状維持あるいは2～5kg減少しており、肥満者ほど減少幅は大きいことがわかりました。一方で、週に1回や月に1回程度の体重測定では、多くの方は体

習慣にすると
いいよ♪



重増加に向かっていました。つまり、毎日の体重測定習慣がない限り、国民が太るのは当たり前と解釈されるわけです。

さて、今回のアンケートで、体重を「ときどき測定する」と答えた方に、実際のどのくらいの頻度で体重を測定しているかを質問したのが図1です。このデータは自分が直接質問した学生のみですから、一部の学生の回答となるわけですが、この「ときどき測定」のイメージにはかなりの差があることがわかります。月に1回程度の体重測定を「体重測定習慣なし」と考えるか、「ときどき測定する」と考えるか、男女の感覚の違いを示している可能性があり、示唆に富む結果ではないかと思っています。

体重測定習慣はどの世代においても、不用意な体重増加の防止、減量した体重の維持に貢献することが報告されています。また原因不明の体重減少は、精神疾患や悪性腫瘍を疑う一つのきっかけになります。健康的な大学生活を送るためにも、ぜひ、毎日の体重測定を習慣化しましょう。

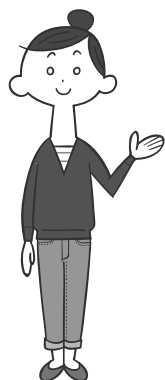


図1 体重を「ときどき測定する」と答えた学生の実際の測定頻度
大分大学学生健康診断2019年4月1日～4月26日までのデータ

体重測定頻度	男性	女性
1回/2-3日	74	131
1回/週	77	95
1回/2週	38	56
1回/月	80	46
1回/2-3か月	16	11
1回/半年	5	6
合計	290	345



うつ病

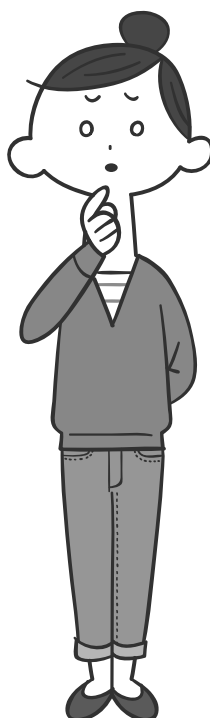
うつ病とは？

うつ病とは、気分が落ち込み、涙もろくなったり、やる気が出ない状態になったりする病気です。精神症状や身体症状などによって、社会生活の妨げになる可能性があります。特徴的な症状の例としては表1のようなものがあります。

表1 うつ病の症状

精神症状	身体症状
気分が落ち込む	不眠
やる気が出ない	食欲低下
集中力の低下	疲れやすい
不安・焦燥	体がだるい
物事を悪い方へ考える	頭痛

表1のような症状などのため日常生活に支障が生じて、毎日の生活が妨げられてしまうことがあります。大学生活では、学校で



の勉強や行事、友人関係などにおいて様々な生活上の支障が生じたり、その結果として欠席が増えたり、大学に行けなくなることもあります。このような時には健康教育や治療の必要が出てきます。

うつ病は一生のうちで全人口の3～7%の人がかかり、好発年齢は20歳代ですが、中高年の発症もあり、男性に比べて女性が多いとされています。うつ病の原因は、今のところまだはっきりしていません。しかし、これまでの研究から、脳内で働く神経伝達物質の働きが悪くなるのと同時に、ストレスや環境の変化などいろいろな要因が重なり発病することが考えられています。

うつ病の治療としては、一般に、薬物療法や精神療法などが行われます。薬物療法は抗うつ薬のSSRI(選択的セロトニン再取り込み阻害薬)やSNRI(セロトニンノルアドレナリン再取り込み阻害薬)などが用いられます。精神療法としては認知行動療法という治療法などに効果があると言われています。

保健管理センターのご案内



うつ病について話をしましたが、学生生活の中で困難に遭遇したり、窮地に立たされるような時にはひとりで抱え込まずに友人や家族、誰かに相談してください。キャンパス内には相談窓口として「保健管理センター」や「びあROOM」や「キャンパスライフ何でも相談」などがあります。

保健管理センターには私や心理カウンセラー、保健師がいますので相談したい時にはぜひ立ち寄ってみてください。



熱中症に注意しましょう

大分大学保健管理センター 教授
工藤欣邦

近年、地球温暖化の進行に伴い熱中症の発症頻度が高まっています。保健管理センターにおいても毎年、熱中症で体調不良をきたした学生のケアにあたっていますが、その中にはスポーツ活動以外の状況で発症したケースもみられます。保健管理センターでは、2019年4～5月の学生定期健康診断時に旦野原キャンパス在籍する学部2～4年生を対象にアンケート調査を行い、大学入学後に発症した熱中症に関する実態調査を行いました¹⁾。

熱中症の分類

2015年に日本救急医学会より発表された熱中症分類²⁾を基に作成した熱中症の症状と重症度を表1に示します。Ⅰ度は、脱水によるめまい・立ちくらみなどの症状や、こむら返りなどの筋肉の症状を認めますが、一般市民でも現場にて対応可能なケースが多い病態です。Ⅱ度は、集中力や判断力の低下をきたし、吐き気・嘔吐など消化器症状を認め、医療機関の受診が必要な病態です。Ⅲ度は、意識障害やけいれんを認め、種々の臓器に重大な影響をきたしているケースが多く、医療機関へ救急搬送が必要となる病態です。

表1. 熱中症の自覚症状と重症度分類

重症度	自覚症状
Ⅰ度	めまい・立ちくらみ・一時的な失神
	筋肉痛・筋肉の硬直
Ⅱ度	頭痛・吐き気・嘔吐
	倦怠感・虚脱感
	集中力や判断力の低下
Ⅲ度	意識障害・けいれん・手足の運動障害
	肝機能異常、腎機能障害、血液凝固障害

アンケート調査

2,620名（男性1,605名、女性1,015名）の学生より有効な回答が得られました。大学入学後に熱中症を発症した学生（以下、熱中症群）は73名（2.8%）で、発症率は男性37名（2.3%）、女性36名（3.5%）と女性の発症頻度がやや高いことがわかりました。また、熱中症群のうち21.9%は、大学入学後に複数回発症していました。重症度は、57.5%がⅠ度でしたが、30.2%がⅡ度以上の熱中症を発症していました。

熱中症群をサークル別にみると、男女別の発症頻度は、体育系サークル群2.8%、4.0%、文化系サークル群3.0%、4.4%で、男女ともに体育系サークル群と文化系サークル群との間で有意な差を認めませんでした。また、体育系サークル群の40.0%、文化系サークル群の64.0%は、サークル活動以外の時間帯で熱中症を発症していました。熱中症発症当日の状況は、「キャンパス内の屋外でのサークル活動中」が28.8%と最多でしたが、「自宅での発症」が17.8%と2番目に多いことがわかりました（図1）。

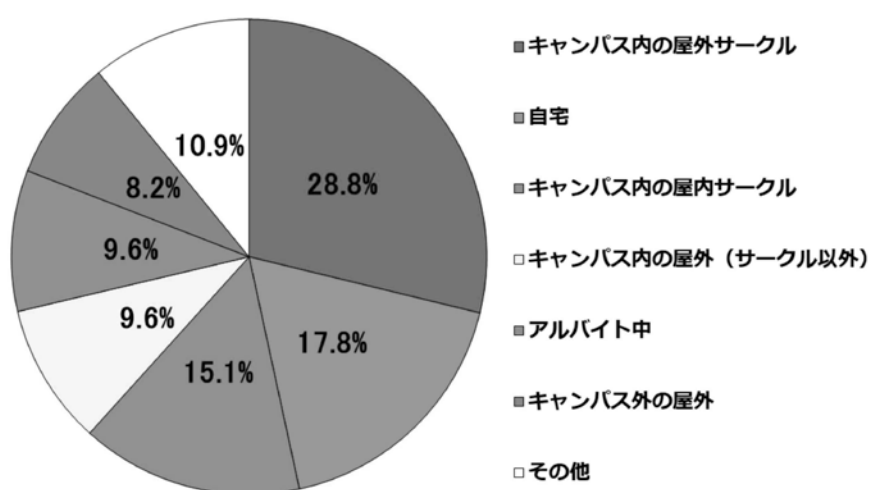


図1. 熱中症の発症状況

熱中症対策については、大学入学後、熱中症の講演会（図2）に参加したことがある学生は7.0%にとどまりました。また「真夏などの非常に暑い時期に個人的に何らかの熱中症対策をしている」と回答した学生は46.2%と半数以下でした。熱中症に関する基礎知識については、湿度と熱中症の関係、体調不良時の熱中症のリスク、熱中症発症時の身体の冷却すべき部位については「知っている」と回答した学生は64.7%～78.5%でしたが、熱中症のリスク指標としてのWBGT（Wet-bulb Globe Temperature）値を知っていた学生は、20.0%にとどまりました（表2）。



図2. 工藤所長による熱中症対策講演会（2018年度）

表2. 熱中症に関する基礎知識について「知っている」と回答した学生の割合

下痢や発熱時は体が脱水傾向になり熱中症になるリスクが高くなる	78.5%
同じ気温でも湿度が高い方が熱中症になりやすい	72.8%
熱中症になった場合の身体の冷却すべき部位	64.7%
熱中症リスクの指標として「暑さ指数(WBGT値)」がある	20.0%

屋内での熱中症にも十分注意が必要

旦野原キャンパスの学部2～4年生を対象とした今回の調査で、2.8%の学生が、大学入学後に熱中症を発症していました。また、熱中症の発症頻度は、体育系サークル群と文化系サークル群との間に有意な差を認めず、サークル活動以外の時間帯で発症したケースも多いことが判明しました。更に、発症場所として、自宅で発症したケースが2番目に多かったことから、スポーツ活動を行っている時のみならず、屋内で日常生活を過ごす際の熱中症対策が重要であることが示唆されました。

2020年は、新型コロナウイルス感染症対策として、学生も自宅で過ごす時間が例年より長くなるのではないかと予想されます。屋内においても熱中症を発症する危険性があることを認識し、室内の風通しを良くしたり、冷房により室温を適切に管理するようこころがけてください。また、マスク着用時は、マスク内の湿度の上昇や体内に熱がこもりやすくなることによる「マスク熱中症」にも注意が必要です。WBGT値は、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標で「暑さ指数」とも言われ、熱中症の発症と相関があることが知られており、熱中症予防措置の指標となっていますので、是非活用してください³⁾。

熱中症の予防に関しては、下記のサイトを参考に、最新の情報を得るようにしてください。

- ・環境省熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/> (2020年5月11日現在)

- ・気象庁 熱中症から身を守るために

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/nettsu.html> (2020年5月11日現在)

- ・日本スポーツ協会 熱中症を防ごう

<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html> (2020年5月11日現在)

引用文献

- 1) 工藤欣邦, 他. 大学生における熱中症および熱中症対策の実態調査. CAMPUS HEALTH 2020 ; 57(2) : 74-80.
- 2) 日本救急医学会熱中症に関する委員会. 熱中症の実態調査—日本救急医学会 Heatstroke STUDY 2012 最終報告—. 日救急医学会誌 2014 ; 25 : 846-862.
- 3) 朝比奈徳洋, 他. 夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン 2019. 環境省. 東京 : 2019.

ほけかんだより 2020 冬号

皆さん、BMI って知っていますか？

大分大学保健管理センター 准教授
加隈 哲也

成人期の生活習慣病の多くは内臓脂肪型肥満に基づいています。それはウエスト周囲長で診断し、男性は 85cm 以上、女性は 90cm 以上を内臓脂肪型肥満と定義しています（正確には腹部 CT 検査で内臓脂肪面積 100cm² 以上を確認する）。

医学部 5 年生 441 名の集計では、内臓脂肪型肥満と診断される学生は 11.8%、耐糖能障害をきたしている学生は 4.3%でした。後者の学生は不摂生な生活が続くと、たとえ 30 歳という若い年代であったとしても糖尿病を発症するかもしれない「健康に注意すべき学生」ということになります。

内臓脂肪の増加を簡単に知る方法はウエスト周囲長の測定ですが、毎日の測定には限界があります。やはり体重を目安にするのが一般的でしょう。通常、運動量が少なければ少ないほど、体重の増加は内臓脂肪量の増加を反映しています。

体重は男女差、民族間の違いもありますので、身長で補正した体重である **BMI**[body mass index=体重 kg/(身長 m)²]が肥満度を示す指標として用いられています。健康診断が終わったら、一度は自分の BMI を計算してみてください。BMI 22 が適正な体重とされており、日本では、BMI25 以上を肥満と定義しています。

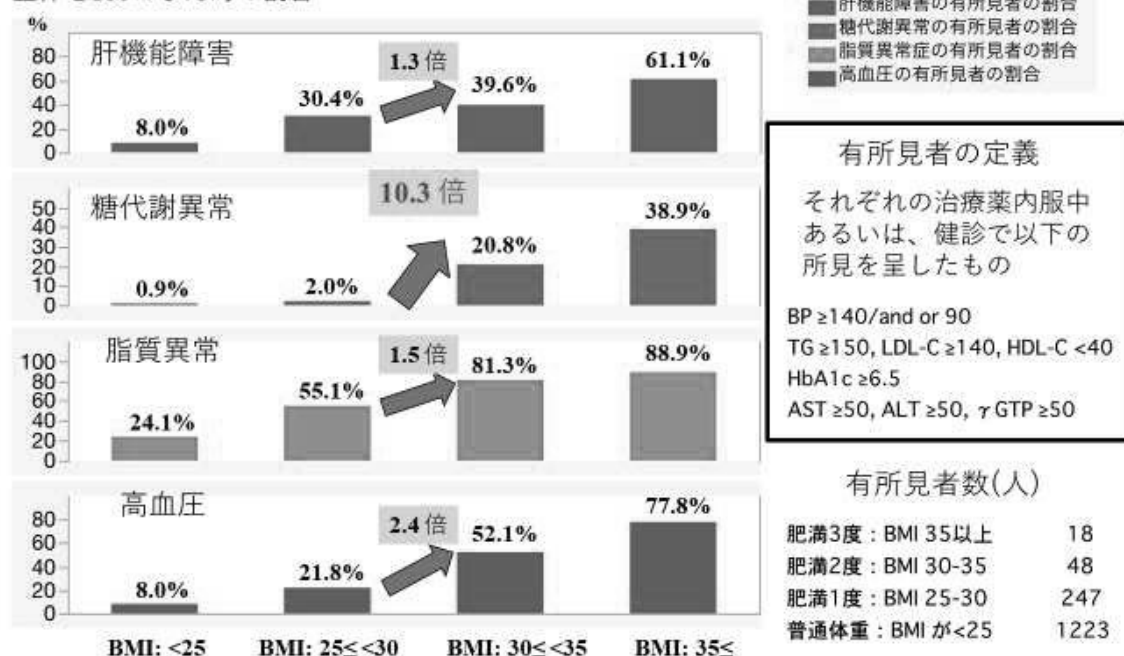
さて、図 1 に令和元年度の医学部職員 1,536 名のデータを示します。BMI の増加に伴って、肝機能障害、糖代謝異常、脂質異常、高血圧の罹患率が上がっているのがわかってきます。BMI が 25 未満の正常体重者の群と比べて、肥満者（BMI 25 以上）になると、全ての疾患の罹患率は 2 倍以上になっています。

一方で、BMI 25-30 の群と比較すると、BMI30-35 では、肝機能障害、脂質異常、高血圧は 1.5-2.5 倍の増加ですが、糖代謝異常は 10 倍以上の増加を示しています。糖尿病発症抑制を目指すとするならば、ここの移行を何としても抑制したいところです。

定期健康診断は学校保健安全法のもと、学生の義務となっています。1 年 1 回の健康診断時には、自身の体重変化に気を配り、不用意な体重増加の防止に努めていただければと思います。

図1 令和元年度の大分大学職員健診のデータ

全体を100とした時の割合



不眠症

大分大学保健管理センター 准教授
堤 隆

不眠症とは、入眠困難（寝付けない）か睡眠の維持の障害（寝入っても、何度も目を覚ましたり、途中でしばらく眠れなくなったりする状態）、あるいは熟眠感がない状態で、睡眠障害は少なくとも1ヵ月間、少なくとも週3回以上ある状態です。夜も昼も不眠へのとらわれと、その影響についての過度の心配があり、量的および／または質的に不十分な睡眠によって著しい苦悩が引き起こされるか、あるいは毎日の生活における通常の活動が妨げられているような病気です。

症状としては、眠れないだけではなく、そのために日常生活に不都合が起きており、日中の典型的な症状としては、疲労、気分のすぐれなさ、いらいら、全身倦怠感などがあります。また、社会生活や職業生活に支障が生じ、生活の質が低下し、筋緊張、動悸、あるいは頭痛といった身体症状もあります。

不眠症の原因は、不適切な生活習慣、心理的なストレス、アルコール、心身の病気などが関与していることがあります。日本人の4人から5人に1人が睡眠に関する悩みを持っており、10人に1人が不眠症で悩んでいると言われています。不眠症の治療としては、睡眠衛生指導（睡眠習慣を改善する指導法）や薬物療法などがあります。不眠への対処法を表1に示しますので、参考にしてください。

表1.不眠への対処法

-
- ・眠たくなってから床に就く、就床時刻にこだわりすぎない
 - ・同じ時刻に毎日起床する
 - ・太陽の光を浴びる
 - ・適度の運動をする
 - ・規則正しい食生活をする
 - ・ストレス解消法を持つ
 - ・寝酒は控える
 - ・刺激物を避け、寝る前はリラックスする
 - ・快適な寝室づくりをする
-

保健管理センターのご案内

今回、不眠症について述べましたが、学生生活の中で困難に遭遇したり、窮地に立たされた時には一人で抱え込まず、まずは友人や家族に相談してください。キャンパス内には相談窓口として「保健管理センター」「ぴあ ROOM」「キャンパスライフなんでも相談」があります。保健管理センターには私や心理カウンセラー、保健師がいますので、不眠症で困っている方はご相談ください。

ほけかんだより 2021 冬号

不織布マスクを着用しましょう

大分大学保健管理センター 教授

工藤欣邦

2021 年 11 月現在、日本国内での新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の新規感染者数は、ワクチン接種の効果等でかなり減少してきています。大分大学保健管理センターにおいても学生・教職員の皆様方からの体調不良の報告が、10 月下旬頃から減少してきました。ただし、海外では新たな変異株が出現しており、感染拡大防止対策における行動制限や入国制限の緩和等から第 6 波の到来も危惧されていますので、油断は禁物です。

日本はこれから冬を迎えますので、COVID-19 に限らず風邪やインフルエンザ等の呼吸器感染症が増加してきます。呼吸器感染症に対する最も効果的な予防法は、マスクの着用です。近距離で会話した場合でも、感染者がマスクを着用した方が、健常者がマスクを着用するよりも効果が高く、感染者と健常者の双方がマスクを着用することで、より感染が抑えられることがわかっています。

マスクは、その素材によっても効果に違いがあり、不織布マスクが最も効果が高く、布マスクやウレタンマスクは不織布マスクと比較してやや効果が劣ることが知られています。また、不織布マスクを着用していても、適切に着用できていなければ効果が減弱します。着用したマスクの上下・表裏が逆になっていないか、顔とマスクの間に隙間ができていないか等をきちんと確認するようにしてください。

マスクの効果については下記をご参照ください。

[mask_kouka_20201215.pdf \(corona. go. jp\)](https://www.corona.go.jp/mask_kouka_20201215.pdf)

[感染拡大防止に向けた取組 | 内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室 \(corona. go. jp\)](https://www.corona.go.jp/keisanbunpoushi) (動画)

F. ホームページ等で紹介された記事

大分大学公式ホームページ（2019～2021年度）

2019. 6. 19 「熱中症対策」および「一次救命処置」（心肺蘇生とAEDの使用法）講習会開催

6月19日、旦野原キャンパス B-Forêt（学生交流会館）において学生を対象に「熱中症対策」および「一次救命処置」の講習会を開催しました。体育系サークル、文化系サークルの代表者ら92名が参加し、保健管理センターの工藤欣邦所長による「熱中症対策」と「一次救命処置」についての講演と、実際にAEDトレーナーを使用した実技指導が行われました。集まった学生は、真剣な態度でAEDを使用した実技練習に取り組んでいました。



講習会の様子



講習会の様子



工藤所長と河野保健師によるデモンストレーション



学生による実技練習

2019. 8. 29 保健管理センター河野保健師が、第49回九州地区大学保健管理研究協議会一般演題の優秀賞を受賞

令和元年8月21日～23日、第49回九州地区大学保健管理研究協議会が、J:COM ホルトホール 大分にて開催されました。一般演題の部門において、本学保健管理センター河野香奈江保健師が、「学生定期健康診断受診率向上に向けての取り組み」と題した研究発表を行い、優秀賞を受賞しました。

河野保健師の演題は、学内の啓発活動や学部との連携の強化などに取り組み、2012年度には79.8%であった旦野原キャンパス学部生の健康診断受診率を、2018年度には96.6%まで改善さ

せた方法論が評価されました。また、本学の学生定期健康診断受診率の高さに、会場では大きな反響がありました。



優秀賞を受賞した河野保健師

2021. 10. 25 保健管理センター加隈哲也准教授が、第 59 回全国大学保健管理研究集会で優秀演題賞を受賞

令和 3 年 10 月 6 日～7 日、第 59 回全国大学保健管理研究集会在、広島大学の主催で、完全 WEB にて開催されました。

一般演題の部門において、本学保健管理センターの加隈哲也准教授が、「大学生世代の生活背景に基づく食行動の特徴と体重増加に関与する因子の検討」と題した研究発表を行い、優秀演題賞を受賞しました。

1. 3%以上の体重増加をきたす要因として、「早食い」「夜食をとる」「朝食をとらない」の3つの食行動が抽出されたこと。
2. 「早食い」の自覚がある学生は、「時々そう言うことがある」というレベルでも、早食いの習慣が全くない学生に比べて、有意な体重増加になっていること。
3. 「朝食の欠食」が習慣化すると、現在の体重によらず、血圧や血糖が上昇する傾向にあることなどが判明しました。



優秀賞を受賞した加隈准教授

保健管理センターホームページ（2019～2021年度）

2019. 6. 3 「世界禁煙デー」に合わせた看板清掃の実施

2019.5.31 は、「世界禁煙デー」です。日本では1992年（平成4年）より、5月31日から6月6日までの1週間を禁煙週間と定めています。

「世界禁煙デー」に合わせて、看板清掃を行ないました。



2019. 11. 27 メンタルヘルス講演会を開催

2019年11月27日（水）、旦野原・挾間（遠隔）キャンパスで教職員を対象とした、メンタルヘルス講演会を開催いたしました。

長崎大学 副学長（ダイバーシティ推進担当） 教育学部人間発達講座 吉田 ゆり教授をお招きし、テーマ「発達障害のある大学生の修行困難とサポート」と題して講演していただきました。発達障害などの課題を持ち、学生生活に支障をきたしている学生に対するサポートの仕方についてお話してくださいました。

多くの教職員の方にご参加いただき、ありがとうございました。



吉田氏の講演

受動喫煙をなくし健康寿命を伸ばそう

—— COVID-19から得られたこと ——

第15回日本禁煙学会学術総会
The 15th Annual Meeting of the Japan Society for Tobacco Control

テーマ **受動喫煙をなくし健康寿命を伸ばそう**
——COVID-19から得られたこと——

2021年 **10月16日(土)・17日(日)**

会場 **J:COM ホルトホール大分**
大分県大分市金池町一丁目5番1号

大会長 **北野 正剛** (大分大学長)

学食ホームページ <https://site2.convention.co.jp/jstc2021/>
実行委員長 **杉尾 賢二**
大分大学医学部呼吸器・乳癌外科学講座
大分県立市民病院5階5151号室
TEL: 097-386-5854
運営事務局 jstc2021@convention.co.jp



第15回日本禁煙学会学術総会 大会長
大分大学学長 北野 正剛氏

による曝露の「三六喫煙」があります。タバコ臭は衣類や髪、室内の壁紙などにも付着するため、それで体調が悪化する方がいます。昔に比べ喫煙者は減っていますが、それでも禁煙できない方や禁煙しない方は少なくありません。

杉尾 タバコが関係するがんは肺だけではなく、喉頭がんや食道がんや肝臓なども多様ながんと因果関係があるといわれています。有害物質が全身に巡り血流の悪化や血管収縮などを引き起こすため、糖尿病や高脂血症、認知症などのリスクも高まります。

肺がんを例に取ると、近年の発症ピークは60〜70代で若年からの喫煙が影響していると考えられます。肺がんの5年相対生存率は40%弱。早期発見可能な肺がんはタバコに無関係なものが多いのに対し、タバコが主原因と思

肺がんだけではなく、喫煙と受動喫煙が体に及ぼす多様な健康被害

北野 タバコの煙(主成分)に発がん物質など有害な化学物質が含まれることは周知の事実です。喫煙者はフィルターを通して吸いますが、機械部品から出る副流煙は燃焼温度が低くフィルターを通さないため主流煙より多くの有害物質を含んでおり、喫煙者が吐き出した煙の中にも化学物質は含まれます。

喫煙しない方が被る受動喫煙も大きな問題で、副流煙などによる「三六喫煙」とタバコ臭



第15回日本禁煙学会学術総会 実行委員長
大分大学医学部
呼吸器・乳癌外科学講座 教授
杉尾 賢二氏

われる肺がんは、後の悪化リスクが多いです。

工藤 COPD(慢性閉塞性肺疾患)の原因の90%はタバコで、肺の精密検査では激しい損傷が見られます。喫煙者は皮膚にも悪影響を及ぼし、喫煙者と非喫煙者の肌の違いは顕著です。妊婦の場合は胎児にも影響し、低出生体重児で出産する危険性が高まります。

喫煙すると頭がスツキリすると言う方がいますが、禁煙で意欲が低下したところに喫煙すると気分が高まるだけです。また、始めの電



大分大学保健管理センター 所長・教授
工藤 欣邦氏

子タバコにもニコチンは含まれています。依存症に陥る一歩の原因はニコチンです。

北野 ちなみに医療の現場でニコチンは劇薬扱いです。

金県募げて取り組む「健康寿命日本一おいた創造会議」

北野 大分県では以前からタクシを全面禁

煙にするなど健康づくりを推進してきました。2016年の国民の健康づくりに関する事業を推進するため、保健医療福祉関係団体や経済団体、報道機関や行政などの各団体と大分大学や大分県立看護

科学大学のアカデミクスを構成し相互連携を図る「健康寿命日本一おいた創造会議」を発足しています。

大分大学では2011年に全学敷地内を全面禁煙とし、翌12年には「大分大学禁煙推進宣言」を発表。16年には「出張中も含め勤務時間中は喫煙禁止にするなど独自の取り組みを推進しています。そして今年「三六喫煙」予防として、喫煙後15分間は室内に戻らないこととしました。他にも各部署の協力を得て禁煙推進活動に取り組んでいます。

工藤 ただ禁煙したくても出来ない方もいるので、14年9月から大分大学保健管理センターで学生や教職職員を対象に医師や保健師による無料の禁煙治療を実施しています。大分大学喫煙に関するアンケートを13年と19年に実施したと比較したところ、大学を挙げての様々な禁煙推進活動の成果で学生・教職員ともに喫煙率は減少しています。特に学生の喫煙率は、男性が9.3%から4.9%、女性が1.0%から0.6%とほぼ半減しています。

杉尾 喫煙は新型コロナウイルス感染症との関連も注視されています。喫煙者は非喫煙者を比較すると明らかに喫煙者の方が罹患発症率が高いです。日本呼吸器学会は「喫煙は新型コロナウイルス肺炎重症化の最大のリスク」として警鐘を鳴らしています。また、喫煙室でのクラスター発生の報告が相次ぎ、そのリスクは政府の分科会(2020年10月)でも報告されています。喫煙室は撤去すべきだと思います。

※日本呼吸器学会：2020年4月20日「新型コロナウイルス感染症とタバコについて」

初の大学主催「第15回日本禁煙学会学術総会」に向けて

工藤 大分県では県を挙げて禁煙推進活動を展開していますが、男性の喫煙率は全国平均よりもさらに上回っています。喫煙開始年齢が若くはタバコによる健康被害は大きいので、喫煙者は早く禁煙に取り組んでいただきたい。

杉尾 コロナ禍で肺がんをはじめ各種がん検診が中止や制限されましたが、今ではほぼ通常に戻っています。自分や家族の健康を守るためにも、検診を受けたいと思います。

今回の「第15回日本禁煙学会学術総会」では、新型コロナと喫煙の関係や東京都の受動喫煙防止条例に関する特別講演や、大分県内の自治体や企業からの禁煙による健康づくりの発信、喫煙とがん患者に関するシンポジウムや市民公開講座などを予定しています。この機会に禁煙に対する意識や知識を高めてください。

北野 「第15回日本禁煙学会学術総会」は初の大学主催で開く大会です。医師だけでなく看護師、薬剤師、歯科、そして行政や企業なども含め、大学ならではの多職種連携でアカデミックな大会を目指しています。

酒は古くから自薬の長とされていますが、タバコは良いことが一つありません。喫煙者はもちろん、周囲に受動喫煙の健康被害が出ないように、今回の大会開催を機にぜひ禁煙に取り組んでください。

G. 業

績

2019 年度

【原著・総説・著書】

加隈哲也、有木誓子、吉田雄一、佐藤亜沙美、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 75g ブドウ糖負荷試験を用いた大分大学医学部 5 年生の糖代謝についての検討 (1) . CAMPUS HEALTH 56(2): 82-88, 2019

加隈哲也、有木誓子、吉田雄一、佐藤亜沙美、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 75g ブドウ糖負荷試験を用いた大分大学医学部 5 年生の糖代謝についての検討 (2) . CAMPUS HEALTH 56(2): 89-95, 2019

工藤欣邦, 河野香奈江, 堤隆, 木戸芳香, 加隈哲也: 非医療系・非教育系学部学生に対する麻疹対策～在学生に対する調査経験を踏まえて～ CAMPUS HEALTH 56(2): 256-260, 2019

加隈哲也. 特集 肥満症の病態と治療の最前線 肥満症の非薬物療法. 最新医学 The Medical Frontline 74:110-115, 2019

加隈哲也. 医療トレンド-1 日本人肥満症、メタボリックシンドロームに対する考え方. Scheneller 110:6-10 2019

水野美華、加隈哲也、和田幹子. 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第 VI 章 糖尿病患者の心理と行動. 糖尿病療養指導ガイドブック 2019 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p88-112, 2019

黒瀬健、加隈哲也 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第 IX 章 合併症・併存疾患の治療・療養指導. 糖尿病療養指導ガイドブック 2019 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p164-202, 2019

加隈哲也、水野美華、蔵本真宏、小林庸子、井垣誠. 症例ファイル 4 心理的介入. 糖尿病療養指導ガイドブック 2019 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p227-228, 2019

加隈哲也. 診療ガイドライン解説 14. 肥満症診療ガイドライン 2016. 今日の治療指針 2019 福井次矢, 高木誠, 小室一成編, 医学書院, 東京 p1932-1936, 2019

加隈哲也. 巻頭言 肥満症治療の原点-医療経済を意識した生活習慣病への対応-. 肥満研究 25(3):107-108, 2019

【発表論文・報告書】

加隈哲也, 江口美和, 木戸芳香, 河野香奈江, 堤隆, 工藤欣邦: 大分大学医学部職員健診受診者における動脈硬化の評価と保健指導の実践. CAMPUS HEALTH 56(1): 128-130, 2019

河野香奈江, 木戸芳香, 堤隆, 加隈哲也, 工藤欣邦: 学生定期健康診断受診率向上に向けての取り組み. 第49回九州地区大学保健管理協議会報告書 32-33

加隈哲也, 有木誓子, 吉田雄一, 柴田洋孝, 堤隆, 工藤欣邦: 大学生世代の糖代謝にはBMIやウエスト周囲長より、ウエスト周囲長/身長が有用なマーカーとなる. 第49回九州地区大学保健管理協議会報告書 34-36

工藤欣邦: 大分大学における無煙環境推進活動と保健管理センターの役割. 第49回九州地区大学保健管理協議会報告書 51-53

堤隆, 河野香奈江, 工藤欣邦: 精神的不健康状態にある大学生のメンタルヘルス相談後の経過. 大学生のメンタルヘルス 3: 88-90, 2019

【広報誌】

堤隆: ほけかんだより 知っておこうココロとカラダ 「社交不安症」 広報誌 BUNDAI OITA No. 55 21, 2019

加隈哲也: ほけかんだより 知っておこうココロとカラダ 「体重を「ときどき」測定するって、一体、どのくらい？」 広報誌 BUNDAI OITA No. 56 21, 2019

工藤欣邦: ほけかんだより 知っておこうココロとカラダ 「大学における感染症対策」 広報誌 BUNDAI OITA No. 57 19-20, 2019

加隈哲也. 別府市医師会学術講演会 日常診療から脂質異常症を再考する～知っておきたい脂質代謝の基礎、臨床、そしてガイドラインまで～ 別府市医師会報 50(4):30-31, 2019

【学会・研究集会発表（筆頭著者が保健管理センター教職員のみ）】

河野香奈江, 木戸芳香, 堤隆, 加隈哲也, 工藤欣邦: 学生定期健康診断受診率向上に向けての取り組み. 第49回九州地区大学保健管理協議会 2019.8.22 大分市 優秀演題賞受賞

加隈哲也, 有木誓子, 吉田雄一, 柴田洋孝, 堤隆, 工藤欣邦: 大学生世代の糖代謝にはBMIやウエスト周囲長より、ウエスト周囲長/身長が有用なマーカーとなる. 第49回九州地区大学保健

管理協議会 2019. 8. 22 大分市

工藤欣邦：大分大学における無煙環境推進活動と保健管理センターの役割. 第 49 回九州地区大学保健管理協議会保健看護分科会 2019. 8. 21 大分市

河野香奈江, 木戸芳香, 堤隆, 加隈哲也, 工藤欣邦. 大学生の熱中症及び熱中症予防対策の実態調査. 第 57 回全国大学保健管理研究集会 2019. 10. 10 札幌市

堤隆, 河野香奈江, 工藤欣邦：大学生のメンタルヘルス不調に関与する背景因子. 第 41 回全国大学メンタルヘルス学会総会 2019. 12. 5 吹田市

加隈哲也、藤原貫為、酒井久美子、千葉政一、後藤孔郎、正木孝幸、柴田洋孝、吉村充弘、上田陽一. 糖尿病抵抗性、肥満抵抗性、脂肪肝抵抗性マウスの腸内細菌叢と肝臓メタボローム解析. 第 92 回日本内分泌学会学術総会 5. 9-11, 2019. 仙台

加隈哲也. 行動療法に基づいた 21 世紀の肥満 2 型糖尿病診療「医療経済をふまえて、自身の健康を振り返る」. 第 17 回肥満症サマーセミナー（スポンサードワークショップ 7. 6, 2019. 松山

加隈哲也、有木誓子、吉田雄一、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 大学生世代の糖代謝には BMI やウエスト周囲長より、ウエスト周囲長/身長が有用なマーカーとなる. 第 49 回九州地区大学保健管理研究協議会 8. 21-23, 2019. 大分

加隈哲也、有木誓子、吉田雄一、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 大学生世代の糖代謝におけるウエスト周囲長/身長の有用性. 第 57 回日本糖尿病学会九州地方会 10. 25-26, 2019. 佐賀

加隈哲也. シンポジウム 8 症例から考える高度肥満症へのアプローチ～内科・外科それぞれの立場から～ 高度肥満症における非薬物療法の実践 -行動療法的な方法論に求めるものとは-. 第 40 回日本肥満学会/第 37 回日本肥満症治療学会学術集会（シンポジウム） 11. 2-3, 2019. 東京

【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部, 理工学部, 教育学部, 福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2019. 4. 5
- ・2019 年度 大分大学新採用事務系職員等研修講義 2019. 5. 9
- ・教育学部基礎ゼミ 2019. 5. 10
- ・理工学部新入生対象健康教育講演会 2019. 5. 21
- ・経済学部基礎演習 2019. 5. 22

- ・理工学部健康教育講演会 2019. 5. 29
- ・大分大学公開講座 禁煙について考える「禁煙は健康長寿の第一歩」2019. 6. 2
- ・福祉健康科学部基礎ゼミ 2019. 6. 3
- ・学生対象講演会 熱中症対策及び一次救命処置 2019. 6. 19
- ・大分大学公開講座 国際健康コンシェルジュ養成講座「心肺蘇生法と AED の使用法」2019. 6. 22
- ・2019 年度前期全学共通科目「分大キャンパスライフ入門」 2019. 7. 3
- ・教員免許状更新講習 2019. 8. 2
- ・医学部医学科 4 年次「臨床実習前導入教育」2019. 9. 12
- ・禁煙講演会 2019. 10. 30
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2019. 12. 6
- ・健康教育講演会（理工学部 2 年生以上対象）2019. 12. 9 12. 11

加隈哲也

- ・糖尿病専門医・肥満症専門医が本音で語る「どげーしたらいいんかえ、おおいたの糖尿病！」. H30 年度 燃えろ脂肪！糖コン（血糖コントロール）教室 1. 22 2019. 日出
- ・健康寿命の延伸を目指した高齢者糖尿病の管理. 糖尿病セミナー（大分医成塾）3. 7, 2019. 大分
- ・超高齢化社会における 2 型糖尿病診療～大規模臨床試験から何を学ぶべきなのか～. 糖尿病治療戦略ミーティング 3. 8 2019. 別府
- ・生活習慣病患者における肥満対策について. 第 3 回別府 CKD 地域連携推進会～CKD の発症予防・早期発見・重症化対策 3. 23 2019. 別府
- ・超高齢化社会における 2 型糖尿病診療～大規模臨床試験から何を学ぶべきなのか～. 第 68 回大分・別府糖尿病勉強会 5. 7, 2019. 大分
- ・大規模臨床試験から 2 型糖尿病診療を再考する. Diabetes Seminar iin OITA 5. 30, 2019. 大分
- ・個別化医療の概念と重要性. Diabetes Personalized Care Symposium 6. 25, 2019. 大分
- ・新しい時代をむかえた糖尿病の診療 -DPP4 阻害薬と SGLT2 阻害薬に何を求めるのか-. 第 11 回実地医家のための糖尿病セミナー 6. 30, 2019. 福岡
- ・内分泌性疾患としての生活習慣病-ホルモンを測定するタイミングと意義-. 国東・速見・杵築地区 大分県糖尿病臨床医会 学術講演会 7. 12, 2019. 杵築
- ・日常診療から脂質異常症を再考する～知っておきたい脂質代謝の基礎、臨床、そしてガイドラインまで～. 別府市医師会講演会 7. 22, 2019. 別府
- ・肥満症の予防に向けて一学校における健康対策-. 令和元年度大分大学教員免許状更新講習養護教諭のための学校保健 8. 2, 2019. 大分
- ・超高齢化社会における肥満症の診療. メタボと膝 8. 30. 2019. 鹿児島
- ・糖尿病治療における栄養食事指導の最近の知見. 地域で糖尿病療養指導を考える会 9. 19, 2019. 大分

・新しい時代をむかえた糖尿病の診療 -高齢者医療、外科治療、そして大規模臨床試験まで-。
大分県国保診療報酬審査委員会 11.18, 2019. 大分

堤隆

- ・健康とメンタルヘルス. 教育学部基礎ゼミ. 学内 2019. 5. 10
- ・健康とメンタルヘルス. 経済学部導入セミナー. 学内 2019. 5. 22
- ・健康とメンタルヘルス. 理工学部健康教育講演会. 学内 2019. 5. 29
- ・健康とメンタルヘルス. 福祉健康科学部新入生健康セミナー. 学内 2019. 6. 3
- ・健康と睡眠. 分大キャンパスライフ入門. 学内 2019. 7. 3
- ・学校における精神医学. 令和元年度教員免許状更新講習. 大分 2019. 8. 2
- ・メンタルヘルスと健康. 理工学部健康教育講演会. 学内 2019. 12. 9
- ・メンタルヘルスと健康. 理工学部健康教育講演会. 学内 2019. 12. 11

2020 年度

【原著・総説・著書】

Kakuma T, Ariki S, Yoshida Y, Shibata H, Tsutsumi T, Kudo Y Relation Between Daily Self-Weighing and Physique, Lifestyle Factors, and Glycemic Parameters in Japanese College Students. J Endocrinol Metab 10(1):8-15, 2020.

Kakuma T, Yoshida Y, Okamoto M, Shibata H, Tsutsumi T, Kudo Y Effects of Self-Awareness of Eating Behaviors and Differences in Daily Habits Among Japanese University Students on Changes in Weight and Metabolism. J Endocrinol Metab 10(5):131-139, 2020

Sada K, Hidaka S, Imaishi N, Shibata K, Katashima R, Nose S, Ikegami H, Kakuma T, Shibata H. Clinical and genetic analysis in a family with familial renal glucosuria: Identification of an N101K mutation in the sodium-glucose cotransporter 2 encoded by a soluble carrier family 5 member 2 gene. J Diabetes Investig, 11(3): 573-577, 2020

Ohta M, Maekawa S, Imazu H, Hatao F, Okamura Y, Kiyonaga H, Sawada Y, Inamori M, Seto Y, Masaki T, Kakuma T, Kasama K, Inomata M, Kitagawa Y, Kaminishi M, Kitano S. Endoscopic intragastric balloon therapy for 15 years in Japan: Results of nationwide surveys. Asian J Endos Surg, 10(5): 1-7, 2020

工藤欣邦, 河野香奈江, 堤隆, 木戸芳香, 加隈哲也: 大学生における熱中症および熱中症対策の実態調査. CAMPUS HEALTH 57(2):74-80, 2020.

加隈哲也. 早わかり 診療ガイドライン、肥満症/メタボリックシンドローム. medicina 増刊号 57(4): 266-269, 2020

水野美華、加隈哲也、和田幹子. 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第VI章 糖尿病患者の心理と行動. 糖尿病療養指導ガイドブック 2020 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p100-113, 2020

黒瀬健、加隈哲也. 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第IX章 合併症・併存疾患の治療・療養指導. 糖尿病療養指導ガイドブック 2020 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p166-205, 2020

加隈哲也、水野美華、蔵本真宏、小林庸子、井垣誠. 症例ファイル4 心理的介入. 糖尿病療養

指導ガイドブック 2020 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p233-234, 2020

加隈哲也. 診療ガイドライン解説 14. 肥満症診療ガイドライン 2016. 今日の治療指針 2020 福井次矢, 高木誠, 小室一成編, 医学書院, 東京 p1979-1983, 2020

【発表論文・報告書】

堤隆, 河野香奈江, 工藤欣邦: 大学生のメンタルヘルス不調に関与する背景因子. 大学のメンタルヘルス 4: 79-83, 2021

【広報誌】

堤隆: ほけかんだより 知っておこうココロとカラダ 「うつ病」 広報誌 BUNDAI OITA No. 58 19, 2020

門脇孝、加隈哲也. シナリオ第 2.0 稿 やせるのが苦手な方へ Chapter1: 「わかっているけど・・・」 「どうして肥満??」 Chapter2: 「ためしてみませんか?」. かるやかサークル動画コンテンツ. 10.5. 2020

門脇孝、加隈哲也. シナリオ第 2.0 稿 ぽっちゃりなお子さんをお持ちの方へ. かるやかサークル動画コンテンツ. 10.5. 2020

【学会・研究集会発表（筆頭著者が保健管理センター教職員のみ）】

堤隆, 河野香奈江, 工藤欣邦: 新入生のメンタルヘルスとインターネット. 第 42 回全国大学メンタルヘルス学会総会 2020.12 松江市

加隈哲也. 第一部 肥満症患者に対する治療の基本 肥満症に対する行動療法. 第 11 回肥満症総合治療セミナー (スポンサードワークショップ) 2.28-29, 2020. 福岡

加隈哲也. 特別企画 3 「運動療法の話題」 ～Exercise in medicine, その理論と実践～ 行動療法からのアプローチ - Continuity is the father of success -. 第 54 回糖尿病学の進歩 (ワークショップ) 9.2-3, 2020. web 開催

加隈哲也. 肥満症治療 up to date. 第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会 (教育講演) 10.5-16, 2020. web 開催

【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部，理工学部，教育学部，福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2020. 4. 5～4. 6
- ・教育学部基礎ゼミ 2020. 6. 5
- ・理工学部・教育学部・福祉健康科学部基礎ゼミ（オンデマンド）2020. 5 月～6 月
- ・学生対象講演会 熱中症対策及び一次救命処置（Web 講演会）2020. 6. 30
- ・2020 年度「分大キャンパスライフ入門」 2020. 7. 1
- ・2020 年度 大分大学新採用事務系職員等研修講義 2020. 10. 26
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2020. 12. 4

加隈哲也

- ・難治性肥満症診療においてサノレックスに何を期待するのか，肥満症治療 Advisory 講演会 10. 7, 2020. web 開催
- ・過栄養性脂肪肝とメタボリックシンドロームを再考する -基礎医学の見地から-，大分 Liver conference 10. 20 2020. web 開催
- ・Endogenous GLP-1 activated therapy の実践に向けて -現実的な視点から糖尿病診療を考える-，Web ライブセミナー 11. 27 2020. web 開催
- ・肥満を有した 2 型糖尿病の診療 -生活習慣病の中に潜む内分泌性疾患の診断から難治性高度肥満症の最新の治療まで-，第 107 回大分県内分泌同好会 11. 28 2020. web 開催

堤隆

- ・健康と睡眠，分大キャンパスライフ入門，2020. 7. 1

2021 年度

【原著・総説・著書】

Tokoro M, Gotoh K, Kudo Y, Hirashita Y, Iwao M, Arakawa M, Endo M, Oribe J, Masaki T, Honda K, Kakuma T, Seike M, Murakami K, Shibata H. α -Tocopherol suppresses hepatic steatosis by increasing CPT-1 expression in a mouse model of diet-induced nonalcoholic fatty liver disease. *Obes Sci Pract*, (7) 91-99, 2021

足立和代、加隈哲也、利根哲子、廣田優子、平野薫、首藤麻美、小野宮子、田邊美保子. 高齢2型糖尿病患者の骨格筋量指数に基づいた栄養指導の検討. *日本病態栄養学会雑誌*, 24(3) 121-128, 2021

和田幹子、加隈哲也、河内あゆみ. 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第VI章 糖尿病患者の心理と行動. *糖尿病療養指導ガイドブック 2021* 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p108-121, 2021

黒瀬健、加隈哲也 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第IX章 合併症・併存疾患の治療・療養指導. *糖尿病療養指導ガイドブック 2021* 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p176-216, 2021

加隈哲也、河内あゆみ、長瀬まり、藤井博之、片岡弘明. 症例ファイル4 心理的介入. *糖尿病療養指導ガイドブック 2021* 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p243-244, 2021

加隈哲也. 診療ガイドライン解説 14. 肥満症診療ガイドライン 2016. 今日の治療指針 2021 福井次矢, 高木誠, 小室一成編, 医学書院, 東京 p2011-2015, 2021

【発表論文・報告書】

木戸芳香, 河野香奈江, 堤隆, 加隈哲也, 工藤欣邦: 学生定期健康診断における感染症対策～新しい生活様式を踏まえて～. 第51回九州地区大学保健管理協議会報告書 69-72

堤隆, 河野香奈江, 木戸芳香, 加隈哲也, 工藤欣邦: 大学新入生のインターネット依存に関する検討. 第51回九州地区大学保健管理研究協議会報告書: 87-90

【学会・研究集会発表（筆頭著者が保健管理センター教職員のみ）】

加隈哲也、吉田雄一、岡本光弘、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 大学生世代の生活背景に基づく食行動の特徴と体重増加に関与する因子の検討. 第59回全国大学保健管理研究集会 10.6-7,

2021. 広島 web 開催 優秀演題賞受賞

工藤欣邦：大学における無煙環境推進活動と保健管理センターの役割．第 15 回日本禁煙学会学術総会 ワークショップⅡ 2021. 10. 17 大分市 ハイブリッド開催

木戸芳香，河野香奈江，堤隆，加隈哲也，工藤欣邦：学生定期健康診断における感染症対策～新しい生活様式を踏まえて～．第 51 回九州地区大学保健管理協議会 合同シンポジウム 2021. 7 鹿児島 web 開催

堤隆，河野香奈江，木戸芳香，加隈哲也，工藤欣邦：大学新入生のインターネット依存に関する検討．第 51 回九州地区大学保健管理協議会 2021. 7 鹿児島 web 開催

堤隆，河野香奈江，工藤欣邦：大学新入生のインターネット依存と入学後のメンタルヘルス．第 43 回全国大学メンタルヘルス学会総会 2021. 12 東京 web 開催

加隈哲也．大学生世代の体重管理と生活習慣改善指導．第 41 回日本肥満学会/第 38 回日本肥満症治療学会学術集会（教育講演） 3. 20-3. 21, 2021. web 開催

加隈哲也．やさしい消化器病（お腹の話）のお話 - 専門医が語る治療最前線 - 「あなたは、良い肥満？悪い肥満？ - メタボと消化器・肝臓病の熱い関係 - ．第 109 回日本消化器病学会九州支部 市民公開講座 8. 29, 2021. 大分

加隈哲也．青年層の肥満症予防から、将来のメタボ診療を臨む．第 59 回日本糖尿病学会九州地方会 11. 19-20, 2021. 那覇 ハイブリッド開催

【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部，理工学部，教育学部，福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2020. 4. 4～4. 8
- ・経済学部・理工学部・教育学部・福祉健康科学部基礎ゼミ（オンデマンド）2020. 5 月～6 月
- ・2021 年度「分大キャンパスライフ入門」 2021. 7. 7
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2021. 12. 3

加隈哲也

Endogenous GLP-1 activated therapy の実践に向けて -現実的な視点から糖尿病診療を考える - ．金沢市医師会 生活習慣病談話会 6. 9, 2021. web 開催

堤隆

- ・2021 年度「分大キャンパスライフ入門」 2021. 7. 7
- ・職場におけるメンタルヘルス. 令和3 年度九州地区国立大学法人等技術専門職員・中堅技術職員研修. 大分 2021. 8. 26
- ・新型コロナウイルス感染症に関連する本学学生の健康相談の状況. 福祉健康科学部 FD. 2021. 12. 25

【所属学会・学内外の委員会活動】

工藤欣邦

<所属学会・研究会>

全国大学保健管理協会、国立大学法人保健管理施設協議会、全国大学メンタルヘルス学会、日本内科学会（認定内科医、総合内科専門医）、日本消化器病学会（消化器病専門医）、日本消化器内視鏡学会（消化器内視鏡専門医）、日本学校保健学会、日本禁煙学会、日本禁煙科学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本プライマリ・ケア連合学会大分県支部会（世話人）、日本医学教育学会、日本肝臓学会、日本環境感染学会、日本渡航医学会、日本医師会認定産業医

<学外各種委員>

公益社団法人 全国大学保健管理協会理事

公益社団法人 全国大学保健管理協会 機関誌 CAMPUS HEALTH 編集委員（2015 年～2019 年）

公益社団法人 全国大学保健管理協会九州地方部会代表世話人（2019 年～）

国立大学法人保健管理施設協議会会員

国立大学法人保健管理施設協議会 禁煙に関する特別委員会委員

大分県立看護科学大学非常勤講師

大分医学技術専門学校非常勤講師

<学内各種委員>

保健管理センター運営委員会（委員長）

メンタルヘルス専門委員会（委員長）

保健管理センター研究倫理審査委員会（委員長）

安全衛生管理委員会委員

旦野原キャンパス衛生委員会委員

旦野原キャンパス産業医

イコール・パートナーシップ委員会委員

遺伝子組み換え実験安全委員会委員

学内共同教育研究施設等管理委員会委員

運営会議委員

ダイバーシティ推進会議委員

放射線安全管理委員会委員

予算委員会委員

教員人事委員会委員

無煙環境推進士隊

＜教育＞

新入生ガイダンス、旦野原キャンパス新入生対象基礎ゼミ、大分大学キャンパスライフ入門、医学部医学科4年次「臨床実習前導入教育」、喫煙防止教育・禁煙教育

加隈哲也

＜所属学会・研究会＞

日本内科学会（認定内科医）、日本内分泌学会（内分泌代謝科専門医・指導医）、日本糖尿病学会（糖尿病専門医・指導医）、日本肥満学会（肥満症専門医・指導医）、日本肥満症治療学会、西日本肥満研究会、日本医師会認定産業医

＜学外各種委員＞

日本内分泌学会（評議員、ホームページ小委員会委員）、日本糖尿病学会（学術評議員）、日本肥満学会（理事、評議員、認定更新評価委員会委員長、将来設計委員会委員、教育委員会委員、女性会員の活動を推進するための委員会委員）、日本肥満症治療学会（評議員）、日本糖尿病療養指導士認定機構（編集委員会委員）、全国大学保健管理協会（フィジカルヘルス委員会委員）、西日本肥満研究会（世話人）、大分県糖尿病臨床医会評議員、大分県糖尿病療養指導士認定委員会（認定委員、試験委員会委員）

＜学内各種委員＞

保健管理センター運営委員会委員、保健管理センター研究倫理審査委員会委員、メンタルヘルス専門委員会委員、感染予防対策委員会委員、安全衛生管理委員会委員、放射線安全管理委員会委員、医学部国家試験対策委員会委員、ダイバーシティ推進本部推進員、ハラスメント相談員、挟間キャンパス産業医

＜教育＞

循環器（脂質代謝異常と動脈硬化）、臨床実習前導入教育（社会医療）、新入生オリエンテーション、研修医オリエンテーション、福祉健康科学部理学療法コース（生活習慣病とその予防）

堤隆

＜所属学会＞

日本精神神経学会（日本精神神経学会認定専門医・指導医）、日本老年精神医学会（日本老年精神医学会専門医・指導医）、総合病院精神医学会（日本総合病院精神医学会専門医・専門医指導医）、日本生物学的精神医学会、九州精神神経学会、精神保健指定医、日本医師会認定産業医、臨床研修指導医、全国大学メンタルヘルス学会、

＜学外各種委員＞

九州精神神経学会評議員、九州神経精神医学編集委員

＜学内各種委員＞

安全衛生管理委員会委員、王子地区衛生委員会委員、王子キャンパス産業医、メンタルヘルス専

門委員会委員、学生・留学生支援委員会委員、身体等に障がいのある学生の支援委員会委員、旦
野原ぴあ ROOM 連絡会委員、ハラスメント相談員

<教育>

精神保健学Ⅰ、精神保健学Ⅱ、精神医学特論、精神医学Ⅱ、精神疾患とその治療Ⅱ

国立大学法人 大 分 大 学

保健管理センター年報

2019 ～ 2021年度

2022 年 8 月発行

編集・発行 大分大学保健管理センター

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-7476

FAX 097-554-7479

e-mail : fukuriss@oita-u.ac.jp

挾間健康相談室

〒870-5593 由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

TEL 097-586-5552

FAX 097-586-5553

印刷 元屋印刷株式会社

